

分科会開催報告書

報告日 令和6年5月31日（金）	報告者 西村康枝
分科会名 浮雲俳句会	開催テーマ 第183回浮雲俳句会
開催日時 令和6年5月26日（日） 午前10時～12時	開催場所 いきいきセンター 晴嵐かなざわ
参加人数 浮雲俳句会会員 13名	

実施内容

第183回例会は兼題「生」の1句、当季雑詠3句、合計4句。
 句会は一祝会員による披講後、会員各々が選んだ特選句の選評。
 月当番による合評後、意見・質問・添削等活発な意見交換がなされた。
 俳句作句のあれこれ②「切れ」について学習。

特選句

（九年前の5月大患す） 濃き海霧（じり）に引き込まれゆく小舟かな	重 九
罇割れの能登千枚田代搔きて	祥 代
一望の代田に一羽鷺の舞ふ	あきえ
老鷺や溪流釣りの生き字引	えいこ
無住寺の闇十薬のほの明かり	十 九

次回の予定

令和6年6月23日（日） 午前10時～12時
 第184回例会は、いきいきセンター晴嵐かなざわ
 兼題「行」の1句、他に当季雑詠3句、合計4句。
 披講 祥代会員